

M2025 Ver.1からの変更点を赤字にしています。

M2026_Ver.1(2026.2月)

・タミチャレM @ KARP2026 車輛規定

使用シャーシ : M-08 CONSEPT、M-07 CONSEPT、M-05各車、M-06各車、MB-01

使用パワーソース

全車種 : TBLM-02S(17.5T) × TBLE-03S・04S・04SR × タミヤ製LF-6.6V(2200)

ギヤ比 全車 : **18Tピニオン**(MB-01は**オフションの27T**使用)

最大回転数

TBLM-02S(17.5T) : 2240KV(MB-01はフリー)

モーターは常温状態で、朝の練習走行時間帯にて事前計測(全員)。
係員がKVを確認し、モーター進角にマーキングします。

kimihiko-yano.net取扱、SKYRC ブラシレスモーター・チェッカーで計測

http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020

(最高回転数の計測開始から5秒時点でのKV値とする)

最大電圧 : タミヤ製LFバッテリー 出走状態で7.3V未満

使用タイヤ : タミヤ製 M シャーシ 60D シリーズ(OP254 スーパーグリップタイヤは不可)
(各自で用意。)

※ラジアルパタンが一部でも消えているものはNG

タイヤ処理 : タイヤは一切無加工で使用すること。但し以下の作業は認める。

・**タイヤがホイールから剥がれた場合の再接着**

・**パーティングラインの除去**

・**タミヤRCクリーナー Sprey (ITEM87039) を使った掃除は可**

その他、いかなるケミカル剤、テープ類の使用は禁止とする。

~~※タイヤショルダー部への瞬間接着剤塗布を許可する(タミヤ製の瞬接のみ)~~

~~(ハイサイドで困っている方は、受付スタッフにご相談ください)~~

使用ボディ : タミヤ製Mシャーシ用ボディ限定(駆動方式に合わせる必要はありません)
ただし、ミニクーパは使用不可

最低重量 : 走行可能状態にて1,250g(AMBボンダー込)

TGU-01 : 使用可能

その他、車輛レギュレーションはタミヤグランプリ規則に準じます。

ただし“タミチャレM @ KARP2026 車輛規定”との重複項目があった場合、

タミチャレM @ KARP2026 車輛規定を優先とします。

「タミヤグランプリ車輛規則の追記事項2026」も必ずご確認ください。

！センサケーブル、ボディカットライン、バッテリーウォーマーなどの違反が目立ちます！

→KARPタミチャレM ギヤ比について

~~タミヤチャレンジカップ 公式HPに掲載されているギヤ比とは、~~

~~異なるレギュレーションとしています。ご注意ください。~~

~~(他車との混走時、速度差が大きくなり危険との懸念があるため)~~

→KARPタミチャレM ボディについて

タミヤチャレンジカップ 公式HPに掲載されているボディとは、

異なるレギュレーションとしています。ご注意ください。

(参加しやすくするため、ボディとシャーシの関連付けを原則撤廃)

(お持ちになられているボディ、シャーシで是非ご参加をご検討ください)

※ちなみにタミヤチャレンジカップ公式HP記載「駆動方式にあわせる」とは、

ボディの実車の駆動方式(フロント駆動、リア駆動)と合わせるとのこと。

2024/4/1 タミヤグランプリ係へ確認